

2021 Phoenixゼミ 一覧

番号	メインのSDGs 該当番号	その他SDGs 関連番号	担当者	講座名	ねらい	内容等
A	2	1, 3	コクブ マサユキ 國府 正之	「貧困問題を考える」ゼミ	解決のために必要な考え方や多様な視野の育成	①貧困問題とは何かを考える。 ②「中村哲」氏について考える。 ③ワークショップを通して構造的理解を図る
B	3	12	ヨシダ キョウスケ 吉田 恭介	「子供もお年寄りも健康的な体を作ろう」ゼミ	体の構造や仕組みを理解して適切な動かし方を学び、実践し、伝えていく。また普段捨てているもので健康的な体を作るための道具を作る。	①体を分解して調べる ②膝の痛み、肩の痛み、腰の痛みなどの原因を調べる。 ③解消して健康的な体になるために必要なことを考える。
C	4	2, 3, 11	イトウ サヤカ 伊藤 沙也香	「民俗芸能」ゼミ	地域に伝わる民俗芸能に触れて、食を大切にすることを養い、伝統と文化に思いを馳せる。	音楽、ダンスは好きですか？ 民俗芸能はその土地に伝わる踊りや、和楽器の演奏です。それを今昔のあらゆる手段で追究します。きっと日々の食事に感謝したり、まちづくりに参画したくなったり、より健康になったりすることでしょう。
D	5	10, 16	アオノ カズマ 青野 一真	「家庭内ジェンダーから見直そう」ゼミ	家庭におけるジェンダー理解を深めることを通して、その他のジェンダーに対する考え方を見直す。	①家庭内ジェンダーの実実を探る。 ②ドラマや映画から見えるジェンダーの世界を知る。 ③ジェンダー問題の解決策を考える。
E	5	17	マズブチ エリ 増渕 絵理	「現代短歌からみるジェンダー論」ゼミ	現代短歌の表現を例に現代社会における男女の社会的役割について意識し、課題を探る。	短歌は57577の音で組み合わせられる短い表現方法です。短歌の中では「男」「女」「大人」「子ども」と直接書かれていなくても、「そう」とわかるよう表現されています。その意識はどこからくるのでしょうか？短歌をじっくり鑑賞することで私たちのジェンダー意識を探ります。
F	7	9, 13	ムラカミ リョウゴ 村上 良吾	「乗り物」ゼミ	「乗り物」を通し、エネルギー問題を考える。	どのようなエネルギー問題があり、解決に必要な社会のあり方について各自が調べて発表する。
G	8	9, 10	ササキ ヒデオ 佐々木 秀男	「宮城の伝統工芸」ゼミ	SDGsの課題をふまえながら、宮城県の伝統工芸の今後の可能性について考えていく。	木工家具、染色、織物、漆芸、窯芸など、古くから県内で伝承されている技術や知識、自然との関わりなどを作家や製作現場を訪問しながら五感を通して学び考えていく。
H	9	12	イシモリ ミユキ 石森 美幸	「プログラミング的思考を学ぶ」ゼミ	プログラミングの概念にもとづいた問題解決型の思考を学んで、今私たちができることを考えていきます。	プログラム作りで特に必要なことはあらすじを作ることとシナリオを書くことです。その際にフローチャートを作成することで整理ができると思います。今私たちができることをフローチャートで整理してみましょう。
I	10	3, 4, 11,	オオヌマ ケイコ 大沼 景子	「ユニバーサルデザイン」ゼミ	「ユニバーサルデザイン」の7つの原則をもとに、私達が暮らしている社会、これからの社会の可能性について考える。	「ユニバーサルデザイン」とは、年齢・性別・人種などにかかわらず、全ての人が利用しやすい生活環境をデザインする考え方のこと。身近にある文房具から、公共の施設や街作りまで、様々な視点から思いやりのあるデザインを考えます。
J	11	3,7,9,13, 14,15	サトウ マサヒロ 佐藤 雅浩	「仙台市SDGs未来都市を知る」ゼミ	仙台市がSDGs未来都市に選定されていることを知り、その内容から2030年の仙台市を想像する。	①SDGs未来都市とは何かを知る。 ②仙台市は未来都市として何を目標しているのかを知る。 ③2030年の仙台市の姿を想像する。
K	11	6	コセキ ヒロノブ 小関 浩信	「水の流れとよりよい生活を学ぶ」ゼミ	かつての城下町における水路を調査し、どのようによりよい生活を営んできたのかを学ぶ。	仙台市の城下町をつくる際の水路工事を学び、次に「水の都」とよばれる全国の城下町の水路と人々の暮らしを調査することで、現代に通じる「水の流れとよりよい生活」を考察する。
L	12	13, 14, 15	タカハシ キョウ 高橋 響	「学校の中の5つのRを考える」ゼミ	持続可能な社会づくりをしていくために、身近にあるもので考え、理解し、これからの私たちが出来ることについて考える。	①5Rについて学校もので考える。 ②毎日使っているものがどうやってつくられているのか。 ③ものを大切につかうことの重要性について理解を図る。
M	12	9	イケグチ リョウタ 池口 良太	「ピタゴラ装置の作成を通して学ぶ工学」ゼミ	ピタゴラ装置の作成を通して、工学（ものづくり）の楽しさ・難しさを学びます。	SDGsの「つくる責任・つかう責任」を意識しながら、ピタゴラ装置をみんなで完成させます。ピタゴラ装置とは、NHKのアレです。1人1装置を担当し、それらをつなげて一つの大きなピタゴラ装置を作ります。どのような装置を作るのか。エネルギーをどこから得るのか。成功率を高めるためにどのような工夫するか。試行錯誤をしながらみんなで一つの装置を完成させましょう。
N	13	1,2,7,11, 12,	イシカワ テハル 石川 千春	「江戸の暮らし」ゼミ	衣食住のあらゆる場面で完全な循環型社会だったといわれる江戸時代の暮らしを解き明かし、新しい形の循環型社会の構築を提言する。	①江戸時代の衣食住について文献等を使って調べる。 ②調べたことを発表し合い、新しい社会に生かす上での問題点を考えたり、アイデアを出し合ったりする。 ③新しい循環型社会の提言をまとめる。
O	14	13,15	ワタナベ クニヒコ 渡邊 邦彦	「バイオダイヴァーシティ」ゼミ	多様な生物を観察し、生態系に関する理解を深め、地球環境について考える。	①様々な環境に生息する生物を観察する。 ②環境形成作用について学ぶ。 ③ポスター作成を行う。
P	16	1,2,4,10, 17	サトウ 佐藤 ゆかり	「世界がもし100人の村だったら」ゼミ	世界の実情を知ることによって、自分の周りが見えてくる。	私たちの普通は世界の普通ではないかも？ 「世界がもし100人の村だったら」を読み、SDGsに絡めながら今自分の置かれた生活についてもう一度振り返ってみよう。外国の人に質問をして、外国の実情も探ってみようかな。

1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

2. 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

4. 質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

6. 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

8. 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靭なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

10. 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する

11. 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする

12. つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

14. 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

15. 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

16. 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

